

## 1 市の概要

人口	143,701人
保護率	1.07%

## 2 支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口10万人当 (件) 一月当たり	7.6
プラン作成件数人口10万人当(件) 一月当たり	0.9
就労支援対象者数人口10万人当 (件) 一月当たり	0.6
就労・増収率(%)	40.0

## 4 事業実績（H30年度）※利用中止者を含む

	利用者 (小学生)	利用者 (中学生)	高校進学者	利用者 (高校生)
生活保護	6人	19人	8人	7人
生活困窮	4人	13人	8人	4人

## 5 事業実施のポイント

- 「学力向上」に特化をした学習支援ではなく、「子どもの自立」を目的とし、居場所づくりや食事提供、養育相談、アウトリーチ、ソーシャルワーク機能なども組み合わせた、総合的な自立支援として、事業実施を位置付けている。
- 自主事業によるフリースクールや、地域のNPO法人、民間事業者等とも連携し、本事業に留まらず、支援を届けている。



## 3 実施方法について

実施方法	委託
事業費	17,500千円（平成30年度）
理由 (委託)	<p>○事業開始前から独自事業として、子ども食堂やフリースクール等の居場所づくりを実施しており、社会資源の開発に期待できるため。</p> <p>○関係機関との連携調整を密に行っており、これまで学習支援事業に繋がっていない子ども達をアウトリーチ等で把握し、必要な支援に繋いでいるため。</p>
事業概要	<p>○高等学校受験のための進学支援や授業内容の予習復習、宿題等の学習習慣づけ、学び直し</p> <p>○日常生活習慣の形成や社会性の育成、子どもが安心して通える場所の提供</p> <p>○家庭訪問等による個別の進路相談や進学に必要な奨学金等の公的支援の情報提供</p> <p>○高校中退防止に向けて、個別相談の実施や学習支援</p> <p>○子どもの養育に必要な知識や進学に必要な公的支援の情報提供</p>
その他 特記事項	○市内小中高校やスクールソーシャルワーカー、児童相談所病院などの関係機関と必要に応じて、ケース会議を実施するなど、単一事業を超えて、多機関協働で支援にあたる。

## 利用者とその家族の声

- 私にとってこの拠点はあたたかい家族のような存在です。なぜなら何でも相談できて、居心地の良いところだからです（中1）
- 期末テストや小テストでは、プリントを出してくれたので、目標達成することができた。誕生日を祝ってくれたりしてうれしかった。アットホームな感じで素直になれて楽しかった（中2）

## 6 取り組んで良かったこと

- 経済的困窮のみならず、保護者の疾患等、養育環境が整わない子どもに対して、支援を届けられるようになったこと。